

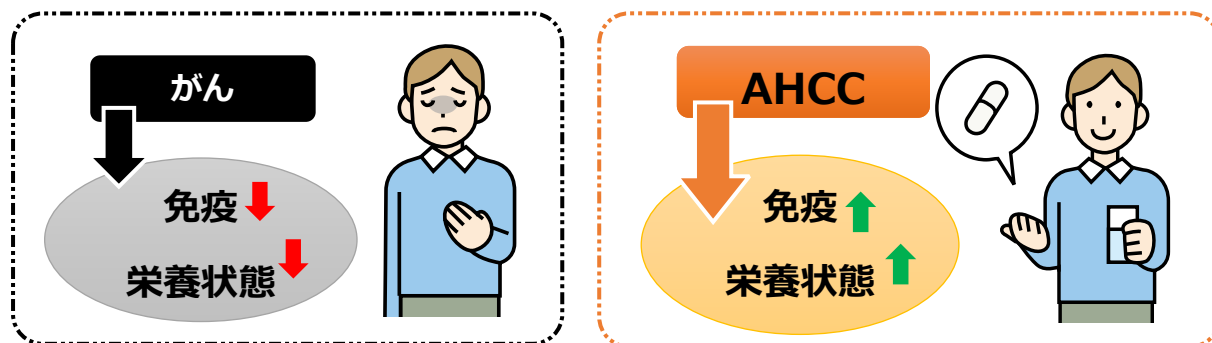
報道関係者各位

2017年7月21日
株式会社アミノアップ化学

「がん患者の栄養状態の改善」として アメリカで AHCC[®] がメディカルフードに

<ニュースのポイント>

- ◆アミノアップ化学の特許素材 AHCC[®] が、米国で**メディカルフード**として使用されることになりました。
(メディカルフードは米国の制度であり、日本で制度化されているものではありません。)
- ◆AHCC[®] の高度なエビデンスと安全性が証明され、米国では**医師監修のもとがん患者の栄養状態の改善を助ける**食品として使用できます。
- ◆メディカルフードとなることで、医療現場での AHCC[®] の利用機会増加や統合医療の一層の発展が期待されます。



株式会社アミノアップ化学(北海道札幌市・代表取締役社長 藤井創)が製造する機能性食品素材 AHCC[®](Active Hexose Correlated Compound: 活性化糖類関連化合物)が米国において「**がん患者の栄養状態の改善を助ける**」とラベルに表示したメディカルフードとして使用できるようになりました。

メディカルフードとは、1983年に米国オーファンドラッグ法によって定められた、医師監修のもと患者の栄養管理のために使用される食品のことを指します。一般食品とは区別され、病気治療のサポートになる食品として位置づけられています。なお、日本国内においては、メディカルフードという制度は成立していません。

AHCC[®]は、がん患者のアルブミン値(栄養状態の指標)および CRP 値(炎症反応の指標)を改善する^{*1}というエビデンスが認められ、がん患者の栄養状態の改善を助けるメディカルフードとして使用できるようになりました。がんの病状においては免疫機能が低下し、栄養状態が悪化します。また、がんの化学療法では摂食障害や低栄養状態といった消化器系の副作用がしばしば現れます。AHCC[®]は、そうした患者さんの栄養状態の改善に働きかけ、QOLを改善

することが期待されます。また、AHCC[®] は専門家の審査を経て Self-affirmed GRAS^{※2}となっていることから、医師が患者さんに使用する上での安全性が認められていると言えます。

メディカルフードとなることで、医師が AHCC[®] を患者支援のために選択する機会が増えることが期待されます。AHCC[®]を製造するアミノアップ化学では、今後も AHCC[®]のもつ臨床的効果の研究を進めるとともに、統合医療の発展に寄与してまいります。

※1 Yanagimoto et al. Nutrition and Cancer, 68(2), 234-240, 2016

※2 GRAS: Generally Recognized As Safe の略。米国において専門家により安全であると認められた食品

■メディカルフードに詳しい医師の解説

大阪大学大学院医学系研究科 統合医療学寄附講座
寄附講座准教授 大野 智 先生

日本では病者を対象とした食品には、特別用途食品、疾病リスク低減表示特定保健用食品しかなく、米国のメディカルフードに対応する制度はない。今回、AHCC[®]が米国のメディカルフードとなったことで、医師はじめ医療従事者における機能性食品に対する認知向上や、病者を対象とした食品の活用を目指した制度拡大に関する機運の高まりが期待できる。

メディカルフードは、米国において医師、薬剤師、栄養士、看護師など医療従事者の監督下で使用される調製食品である。これらの製品は、疾病に罹患した人々(子供を含む)の食事管理、またはその食事管理を補助する役割を担う。メディカルフードには一定の基準があり、臨床試験で有効性が証明されなければならない。医薬品との違いとして、メディカルフードは有効成分が食品中に存在するか、または食品から誘導されていなければならない点が挙げられる。

■AHCC[®](Active Hexose Correlated Compound: 活性化糖類関連化合物)

AHCC[®]は、キノコの菌糸体を長期間培養して得られた抽出物で、 α -グルカンを豊富に含むのが特徴です。いわゆる健康食品として、1989年に発売されて以来、世界中の医療機関や大学で研究されており、信頼できる製品として愛用されています。開発国の日本のみならずヨーロッパ、アメリカ、アジア、オセアニアなど広範囲で販売されており、現在では統合医療の一手段としても取り入れられています。

■株式会社アミノアップ化学

1984年設立以来、自然の恵みで世界の人々を笑顔にする」というミッションのもと、科学的に裏付けられた機能性の高い素材の開発を行っています。2011年9月に工場と事務所棟を新設。事務所棟は「エコハウス棟」と呼ばれ、太陽光発電、地中熱ヒートポンプ、雪冷房システムなど70項目の環境技術を導入し、CO₂排出量50%削減を達成しています。

商号：株式会社アミノアップ化学
所在地：北海道札幌市清田区真栄 363 番地 32
代表者：代表取締役社長 藤井 創
資本金：3億6900万円

事業内容：

- ・バイオテクノロジー(微生物大型タンク培養法)による植物生育調節物質、担子菌由来抽出物等の製造及び販売
- ・天然物由来の生理活性物質の開発・製造及び販売
- ・タンク培養、生理活性物質抽出の技術を用いた試験製造
- ・天然由来の農業資材、食品添加物、健康食品素材、医薬品原料の生産
- ・ISO 9001:2008 認証取得 ・ISO 22000:2005 認証取得 ・健康補助食品 GMP 認証取得



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アミノアップ化学 営業部 広報担当: 藤堂、岩松、三浦
TEL: 011-889-2555 FAX: 011-889-2375 MAIL: au_pr@aminoup.co.jp